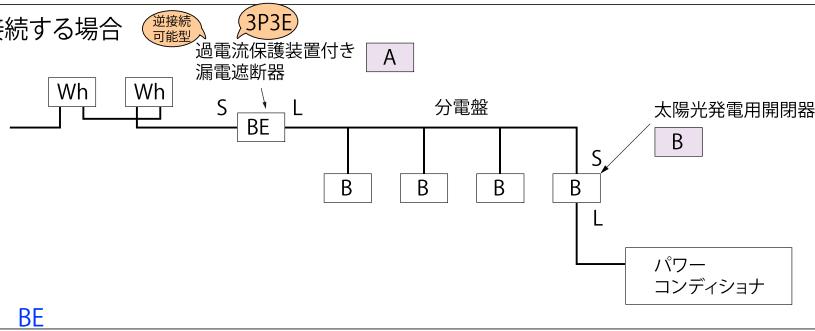


系統連系型小出力太陽光発電設備などの配線例

出典：(一社)日本電気協会「内線規程JEAC 8001-2016」資料3-5-8

接続例1(中性線に過電流が流れるおそれがある場合)

a) 太陽光発電設備を単独で接続する場合

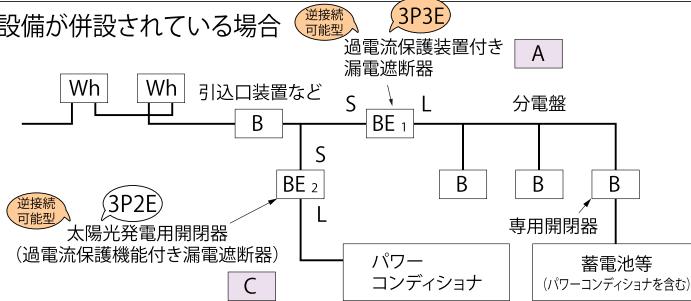


[注1] 過電流保護機能付き漏電遮断器は、逆接続可能型(漏電遮断器が「切」の状態で負荷側に電圧がかかっても故障するおそれのないもの)が必要。また、パワーコンディショナが単相3線式電路(単相2線式200Vを含む。)に接続される場合は3P3Eが必要となる。

[注2] 太陽光発電用開閉器の負荷側(L)にパワーコンディショナを接続すること。

[注3] 太陽光発電用開閉器を漏電遮断器の直後に接続すると、分電盤に定格以上の電流が流れるおそれがあるため、このような接続は行わないこと。

b) 太陽光発電設備と蓄電池等の設備が併設されている場合



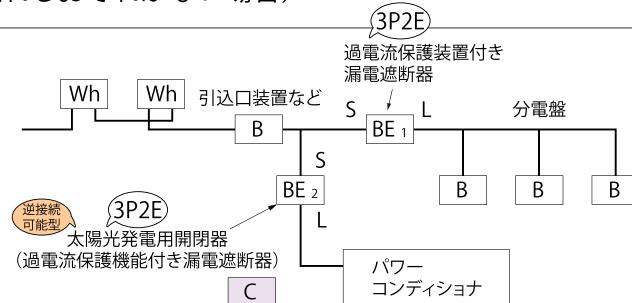
[注1] 過電流保護機能付き漏電遮断器BE₁、BE₂は、逆接続可能型(漏電遮断器が「切」の状態で負荷側に電圧がかかっても故障するおそれのないもの)が必要。また、パワーコンディショナが単相3線式電路(単相2線式200Vを含む。)に接続される場合、過電流保護機能付き漏電遮断器BE₁においては3P3Eが必要となるが、過電流保護機能付き漏電遮断器BE₂については3P2Eで良く中性線欠相保護機能付きのものであることを要しない。

[注2] 太陽光発電用開閉器の負荷側(L)にパワーコンディショナを接続すること。

[注3] 蓄電池等の専用開閉器を漏電遮断器(BE₁)の直後に接続すると、分電盤に定格以上の電流が流れるおそれがあるため、このような接続は行わないこと。

[注4] 蓄電池等の設備を接続する場合は、系統へ逆潮流しないよう、リレー等を設けること。

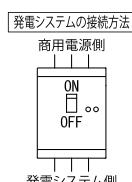
接続例2(中性線に過電流が流れるおそれがない場合)



[注1] 過電流保護機能付き漏電遮断器BE₂は、逆接続可能型(漏電遮断器が「切」の状態で負荷側に電圧がかかっても故障するおそれのないもの)が必要になる。また、過電流保護機能付き漏電遮断器BE₂にあっては、中性線欠相保護機能付きのものであることを要しない。この接続例では、パワーコンディショナが単相3線式電路(单相2線式200Vを含む。)に接続される場合であっても、過電流保護機能付き漏電遮断器BE₁、BE₂は3P2Eでよい。

[注2] 太陽光発電用開閉器の負荷側(L)にパワーコンディショナを接続すること。

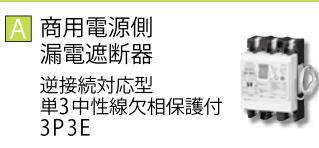
系統連系用途の「逆接続可能型」の接続方法について



内線規程JEAC 8001 資料3-5-8の「逆接続可能型」です。太陽光発電システム用など系統連系用途の場合は、電源側(図の上側)に商用電源側を、負荷側(図の下側)に発電システム側を接続してください。用途にかかわらず、負荷側(図の下側)に商用電源側を接続しないでください。

太陽光発電システムを単相3線式電路に系統連系する場合の遮断器について

■住宅用分電盤パールテクトの例

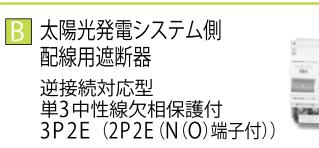


(注)負荷の不均衡により中性線に最大電流が流れることがありますので、中極にも過電流引き外し素子のある3P3Eの遮断器が必要です。

A 商用電源側 漏電遮断器(定格感度電流30mA)

太陽光発電システム パワーコンディショナ 出力電気方式	仕様	型式名	定格電流
単相2線式 (202V) 単相3線式 (101V/202V)	単3中性線 欠相保護付 逆接続対応型 3P3E	GBU-53HEC	20A、30A、40A、50A
		GBU-63HEC	60A
		GBU-73HKC	75A
		GBU-103HKC	60A、75A、100A

■詳細はB-9ページ～参照

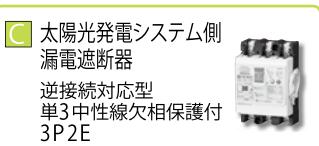


(注)パワーコンディショナの出力電気方式が単相2線式(202V)の場合も配線は3線となります(U、O、W)。N相への接続は、電圧検出用信号線(O)です。

B 太陽光発電システム側 配線用遮断器

太陽光発電システム パワーコンディショナ 出力電気方式	仕様	型式名	定格電流
単相2線式 (202V)	単3中性線欠相保護付 逆接続対応型 3P2E (2P2E(N(O)端子付))	BU-52NS	30A、40A、50A

■詳細はA-10ページ参照



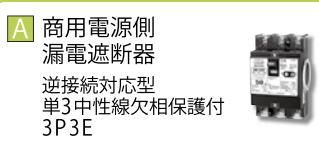
(注)パワーコンディショナの出力電気方式が単相2線式(202V)の場合も配線は3線となります(U、O、W)。N相への接続は、電圧検出用信号線(O)です。

C 太陽光発電システム側 漏電遮断器(定格感度電流30mA)

太陽光発電システム パワーコンディショナ 出力電気方式	仕様	型式名	定格電流
単相2線式 (202V) 単相3線式 (101V/202V)	単3中性線 欠相保護付 逆接続対応型 3P2E	GBU-53·1HECS	20A、30A、40A、50A

■詳細はB-9ページ～参照

■その他の住宅用分電盤等の例

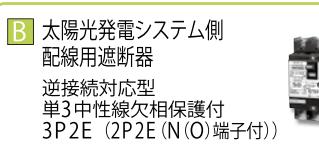


(注)負荷の不均衡により中性線に最大電流が流れことがありますので、中極にも過電流引き外し素子のある3P3Eの遮断器が必要です。

A 商用電源側 漏電遮断器(定格感度電流30mA)

太陽光発電システム パワーコンディショナ 出力電気方式	仕様	型式名	定格電流
単相2線式 (202V) 単相3線式 (101V/202V)	単3中性線 欠相保護付 逆接続対応型 3P3E	GBU-53EC	20A、30A、40A、50A
		GBU-63EC	60A
		GBU-73KC	75A
		GBU-103KC	60A、75A、100A

■詳細はB-39ページ～参照



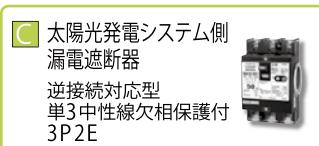
(注)パワーコンディショナの出力電気方式が単相2線式(202V)の場合も配線は3線となります(U、O、W)。N相への接続は、電圧検出用信号線(O)です。

B 太陽光発電システム側 配線用遮断器

太陽光発電システム パワーコンディショナ 出力電気方式	仕様	型式名	定格電流
単相2線式 (202V)	単3中性線 欠相保護付 逆接続対応型 3P2E	BU-53·1ECS	20A、30A、40A、50A
		BU-63·1ECS	60A

■詳細はA-26ページ参照 ■上記以外については別途お問い合わせください。

■パールテクトの2次送りタイプ分歧接続用は、A-10ページ参照



(注)パワーコンディショナの出力電気方式が単相2線式(202V)の場合も配線は3線となります(U、O、W)。N相への接続は、電圧検出用信号線(O)です。

C 太陽光発電システム側 漏電遮断器(定格感度電流30mA)

太陽光発電システム パワーコンディショナ 出力電気方式	仕様	型式名	定格電流
単相2線式 (202V) 単相3線式 (101V/202V)	単3中性線 欠相保護付 逆接続対応型 3P2E	GBU-3·1EAS	30A
		GBU-53·1ECS	20A、30A、40A、50A

■詳細はB-42ページ～参照 ■上記以外については別途お問い合わせください。

太陽光発電システム用増設ユニットボックス

詳細はD-131ページ参照

既設の分電盤へ太陽光発電システムを増設設置する場合に便利です!
太陽光発電システム用遮断器を組み込み済です。



引込開閉器スペース付
SP-MA 2U30



引込開閉器スペース付
SP-YA 1SU 30



30A 30mA 3P3E
逆接続対応型
単3中性線欠相保護付